【記載例】

申　立　書

平成　〇〇　年　〇〇　月　〇〇　日

（あて先）弘　前　市　長

所有者　住　所　　弘前市大字上白銀町〇〇ー〇〇

氏　名　　弘前　城太郎　　◯　印

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家　屋　の　表　示

所　　在　　地　　弘前市大字上白銀町〇〇ー〇〇

家　屋　番　号　　〇〇ー〇〇

2. 家屋の住居表示　　弘前市大字上白銀町〇〇ー〇〇

3. 入居予定年月日　　平成　〇〇　年　〇〇　月　〇〇　日

4. 現在の家屋の処分方法

5. 入居が登記の後になる理由

取得後、直ちに入居できない理由を記入してください。

なお、証明書交付後、この申し立て書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。